

7月図書新聞

本庄東高等学校図書委員会

令和8年度 7月号

七月の陽射しが本格的に夏を告げ、校庭の緑もいっそう鮮やかに映る季節になりました。期末考査が終わり、ほっと一息つく人もいれば、部活動の大会や文化祭準備に向けて気持ちを高めている人もいます。夏は挑戦する人を後押ししてくれる季節です。小さな一歩でも、今の自分ができることを積み重ねれば、必ず自信につながります。暑さに負けず、休むときはしっかり休みながら、自分らしい夏をつくってください。皆さんの努力が実を結ぶことを心から願っています。(地歴公民科:大島 慎一朗)

講師 東えりか先生「未来を選ぶ本を読む」

去る6月18日、本校第一体育館にて1・2年生を対象に、「高校生のための文化講演会」(主催:一ツ橋文芸教育振興会様、産経新聞社様)が開催されました。

講師は書評家の東えりか先生。「未来を選ぶ本を読む」と題し、高校生が自分の将来を考えるうえで参考となる様々な本を紹介してくださいました。

今回は、当日司会等を務めてくれた文芸部員に講演会の感想を寄せてもらいました。

(文芸部顧問・司書教諭 近藤 建一)

私は東先生の講演会で司会をやらせていただき、様々な面でとてもよい経験を得ることができました。東先生の講演会の内容はとても興味が湧いてくるようなもので、お話を聞いていて楽しかったです。東先生、私達のために素晴らしい講演会をしてくださり、ありがとうございました。

(司会担当 1年2組 高橋 咲来)

謝辞を担当した中林悠太です。講師の東えりか先生を始めとする大勢の方々が集まる中、一人体育館のステージに立ち、自分の言葉で感謝の言葉を伝えるのはとても緊張しましたが、大変貴重な経験となりました。この講演会を通じて、本との出会いをより一層大切にしたいと思いました。この場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

(謝辞担当 1年4組 中林 悠太)

今回の公演を通して、本は様々な問題に向き合ってきた人々を手軽に感じることもできる、とてもよいものだということを知ることができました。

これからも、多くの本を手にとって、色々なことを学んでいきたいと思います。東えりか先生、勉強になるご講演をありがとうございました。

(寄贈図書受取担当 1年8組 金子 実里)

東先生からいただいたサイン本(先生初のノンフィクション『見えない死神』)、一ツ橋文芸教育振興会様よりご寄贈いただいた「集英社文庫 100冊セット」は、本校図書館で借りることができます。この夏休みに、ぜひお読みください。



東えりか氏の文化講演会で紹介された本

- *高校図書館に所蔵あり ○購入予定
- ◇郷土の人物を題材にした話題の小説
 - *『見えるか保己一』蟬谷めぐ実 著(913.6セ)
 - ◇東氏が影響を受けた本
 - *『沈黙の春』レイチェル・カーソン 著(519カ)
 - *『禁色』三島由紀夫 著 (三島由紀夫全集 3巻 918.68ミ3)
 - 『ペしゃんこにされてもへこたれないぞ!』ナット・ヘントフ 著
 - *『卍』谷崎潤一郎 著 (昭和文学全集 1 918.6シ1)
 - 『サンダカン八番娼館』山崎朋子 著
 - ◇高校時代に何か成し遂げた本
 - *『さばの缶づめ、宇宙へ行く』小坂康之 著 林公代 著
 - *『理系の子』ジュディ・ダットン 著(407ダ)
 - *『蹴りたい背中』綿矢りさ 著(913.6ワ)
 - ◇何をしたいかわからない人へ
 - *『世界へ飛び出た100人の日本人』おかけいじゅん 著
 - *『誰も行ったことのない場所へ行こう。そして誰もやれなかったことをやろう。』出口治明 著
 - 『2040年の未来の予測』成毛 眞 著
 - ◇好きなことを突きつめてこんな仕事にしました
 - *『バツタを倒しにアフリカへ』前野ウルド浩太郎 著(486.45マ)
 - *『保存修復の世界』田口かおり 著
 - 『硯の中の地球を歩く』青柳貴史 著
 - *『僕には鳥の言葉がわかる』鈴木俊貴 著(488ス)
 - 『1本5000円のレンコンがバカ売れする理由』野口憲一 著
 - ◇日本の伝統・消える職人技
 - *『炎はつなぐ』大西暢夫 著
 - 『男の民俗学大全』遠藤ケイ 著
 - *『皇室の祭祀を生きて』高谷朝子 著
 - ◇困っている人へ
 - *『毒親絶縁の手引き 改定新版』柴田収 著
 - *『FINE』レア・ユーイング 原著
 - *『あらゆることは今起こる』柴崎友香 著
 - 『「能力」の生きづらさをほぐす』勅使川原麻衣 著
 - ◇東氏の著書
 - *『見えない死神』東えりか 著(916ア)

夏休み特別貸し出し

貸し出し期間 : 7月3日(金)~

返却期限 : 8月28日(金)

貸し出し冊数 : 10冊

夏休みの開館日

7月29日(水) 7月30日(木) 7月31日(金)

8月24日(月) 8月25日(火) 8月26日(水)

開館時間 8:50~16:50(予定)



図書館からのお知らせ

図書新聞 7号号 新着図書

〈0類 総記〉

『本を読む』安野 光雅著 (019 ア)

〈1類 哲学〉

『感覚史入門』久野 愛著 (141.2 ヒ)

『問いつめられたおじさんの答え』いがらし みきお著 (159 イ)

『中高生のための人生論ノート』小川 仁志著 (159.7 オ)

『「世界を動かす宗教」講義』池内 恵編著 (160 イ)

『潜伏キリシタン』宮崎 賢太郎著 (198.2 ミ)

〈2類 歴史〉

『世界の歴史 1～20 別巻 2冊』羽田 正監修 (209 セ)

『ミケーネ文明』周藤 芳幸著 (209.3 ス)

『日本の歴史 1～16 別巻 5冊』山本 博文監修 (210.1 ニ)

『終戦を問い直す』麻田 雅文他著 (210.75 ア)

『骨を掘る男』奥間 勝也著 (219.9 オ)

『朝鮮は、いかに「外患を克服したのか」』鈴木 開著 (221.05 ス)

『ボヘミアで、なぜ「先駆的」宗教改革が起こったのか』薩摩 秀登著 (234.8 サ)

『名画で読み解くハプスブルク家 12 の物語』中野 京子著 (288.49 ナ)

『ハプスブルク家「美の遺産」』家庭画報特別編集 (288.49 ハ)

〈3類 社会科学〉

『プーチンの歴史認識』上月 豊久著 (312.38 コ)

『盗まれた誇り』A・R ホックシールド著 (312.53 ホ)

『世界政治 I』岩崎 正洋他編 (319 セ)

『岐路に立つドイツの「過去の克服」』浅田 進史他編著 (319.34 ア)

『日本社会と外国人』朴 沙羅著 (329.9 パ)

『世界の格差と資源危機』インフォビジュアル研究所著 (333.6 イ)

『体の居場所をつくる』伊藤 亜紗著 (369.27 イ)

『「自分が嫌い病」の子どもたち』成重 竜一郎著 (371.45 ナ)

『予備校盛衰史』小林 哲夫著 (376.8 コ)

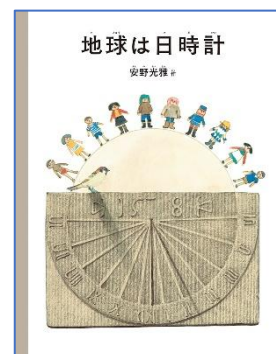
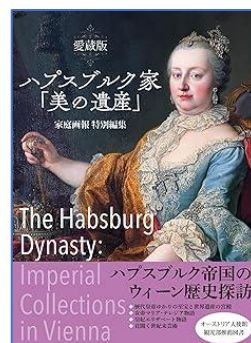
〈4類 自然科学〉

『まんがでわかる理科系の作文技術』木下 是雄原作 (407 キ)

『地球は日時計』安野 光雅作 (449.1 ア)

『生命とは何か』中屋敷 均著 (460 ナ)

『ダーウィンは進化をどう考えたのか』長谷川 眞理子著 (467.5 ハ)



『雑草は、なぜ何度でも生えてくるのか』稲垣 栄洋著 (470.4 イ)

『どうぶつ好きのお仕事図鑑』今泉 忠明監修 (480 ド)

『脳と体を整える体内時計のトリセツ』遠藤 求著 (491.3 エ)

『〈栄養〉の誕生』巽 美奈子著 (498.5 タ)

〈5類 技術〉

『大工日記』中村 季節著 (525.54 ナ)

『わたしの服はどこからきてどこへゆくのか?』蒲田 亜里紗著 (589.2 カ)

『エレガンス入門』中野 香織著 (589.2 ナ)

〈6類 産業〉

『交通トラブル六法』藤吉 修崇著 (685.1 フ)

『文化財に泊まる』偏愛 はな子著 (689.81 ヘ)

〈7類 芸術〉

『えほん古事記』今野 華都子文・絵 (E コ)

『白さぎ』セアラ・オーン・ジュエット作 (E ジ)

『わたしにまかせて!』ヘレーン・ベッカー文 (E ベ)

『もりのえほん』安野 光雅絵 (E ア)

『長沢蘆雪』府中市美術館編著 (721.6 フ)

『黄色い本』高野 文子著 (726.1 タ)

『本陣殺人事件』宮川 舟漫画・横溝 正史原作 (726.1 ヨ)

『ゴッホの椅子』久津輪 雅著 (758 ク)

『シューマン夫妻と歩くドレスデンの街と自然』アニタ・ブリュックナー編 (762.34 シ)

『東京大学で教わるゲーム学入門』吉田 寛著 (798.5 ヨ)

〈8類 言語〉

『漫画の中の漢字を学問する』円満字 二郎編 (811.2 マ)

『読む技法』伊藤 氏貴著 (817.5 イ)

〈9類 文学〉

『光雨往来』池澤 春奈著 (913.6 イ)

『劇場という名の星座』小川 洋子著 (913.6 オ)

『武蔵野』国木田 独歩著 しまざき ジョゼ絵 (913.6 ク)

『粉瘤息子都落ち沢』更地 郊著 (913.6 サ)

『すべてが円くなるように』原田 マハ著 (913.6 ハ)

『ギアをあげて、風を鳴らして』平石 さなぎ著 (913.6 ヒ)

『青のナースシューズ』藤岡 陽子著 (913.6 フ)

『DANGER』村山 由佳著 (913.6 ム)

『アジフライの正しい食べ方』浅田 次郎著 (914.6 ア)

『見えない死神』東 えりか著 (916 ア)

